

## 「生ごみ処理容器等購入費助成金」に関するアンケート調査結果

### ■アンケートについて

#### 【目的】

生ごみ（台所ごみ）の減量状況やリサイクルの効果、生ごみ処理容器等に関する市民のニーズ等を把握し、今後の生ごみ減量施策に資するための基礎資料を得る

#### 【アンケート対象と方法】

令和4年度及び令和5年度に生ごみ処理容器等購入費の助成金を交付した192名（令和4年度：49名、令和5年度：143名）に対し、別紙「生ごみ処理容器等に関するアンケート調査票」を郵送する。

（発送日：令和6年8月20日）

### ■アンケートの回答率

回答の項目	対象（人）	回答者（人）	回答率（％）
令和4年度	49	39	79.6
令和5年度	143	116	81.1
合計	192	155	80.7

### ■申請者の世帯員数

回答の項目	回答（人）	割合（％）
1人	16	10.3
2人	59	38.1
3人	39	25.2
4人	23	14.8
5人	5	3.2
7人	1	0.6
無回答	12	7.7
合計	155	100.0

### ■申請者の住宅の種類について

回答の項目	回答（人）	割合（％）
一戸建て	114	73.5
集合住宅（アパートやマンション）	39	25.2
無回答	2	1.3
合計	155	100.0

■助成金制度のこと知るきっかけとなった媒体について（複数回答）

回答の項目	回答（人）	割合（％）
市ホームページ	114	71.3
市SNS（X）	2	1.3
知人等からの紹介	11	6.9
その他（以下に記載※）	32	20.0
無回答	1	0.6
合計	160	100.0

※その他（主なもの）

記入内容（一部要約）
広報ふなばし
テレビ
製品のチラシ
ホームページ（メーカーやECサイト）

■購入した機器は何か（複数回答）

回答の項目	回答（人）	割合（％）
電気式生ごみ処理機	80	50.0
コンポスト容器	49	30.6
EM容器	18	11.3
通気型容器	6	3.8
その他（以下に記載※）	5	3.1
無回答	2	1.3
合計	160	100.0

※その他（主なもの）

記入内容（一部要約）	備考
バッグ型	容器
バケツ型	容器
収納ボックス	容器

■機器を購入した理由（複数回答）

回答の項目	回答（人）	割合（％）
ごみの減量に関心がある	101	30.3
助成金があるから	67	20.1
ごみの臭いが気になる	76	22.8
知人やお店に勧められた	3	0.9
たい肥を活用したい	74	22.2
その他（以下に記載※）	11	3.3
無回答	1	0.3
合計	333	100.0

※その他（主なもの）

記入内容（一部要約）	備考
以前使用していたものが壊れた	容器
循環型のライフサイクルへ移行	容器
コバエ対策	処理機
カラス被害対策	処理機
水分の除去	処理機
長期間不在時の生ごみ対策	処理機

■機器を購入して良かったと思うこと（複数回答）

回答の項目	回答（人）	割合（％）
生ごみの減量ができた	128	37.5
生ごみの臭いが減った	88	25.8
たい肥として活用できた	68	19.9
環境への関心が高まった	46	13.5
その他（以下に記載※）	10	2.9
無回答	1	0.3
合計	341	100.0

※その他（主なもの）

記入内容（一部要約）	備考
野菜の収穫量が増えた	容器
農業に興味を持つようになった	容器
子供の環境への意識が高まった	容器
コバエが出なくなった	処理機

■機器を購入して悪かったと思うこと（複数回答）

回答の項目	回答（人）	割合（％）
特にない	63	27.3
機器が壊れた	4	1.7
処理できる量が少ない	16	6.9
臭いが気になる	24	10.4
時間がかかる	32	13.9
維持費用がかかる	27	11.7
使い方が難しい	3	1.3
虫が湧く	19	8.2
思うようなたい肥ができなかった	17	7.4
その他（以下に記載※）	23	10.0
無回答	3	1.3
合計	231	100.0

※その他（主なもの）

記入内容（一部要約）	備考
温度管理がむずかしい	容器
たい肥が出来すぎてストックが大量にある	容器
ぼかしがなかなか手に入らない。	容器
思ったような減量につながらなかった	容器、処理機
場所を取る	処理機

■機器を使用することで、生ごみの量がどの位減ったか（複数回答）

回答の項目	回答（人）	割合（％）
ほぼ出さなくなった	31	19.5
7～8割程度減った	42	26.4
5割程度減った	36	22.6
2～3割程度減った	40	25.2
その他（以下に記載※）	9	5.7
無回答	1	0.6
合計	159	100.0

※その他（主なもの）

記入内容（一部要約）	備考
生ごみの出す量は変わらない	容器
機器に入らない生ゴミは畑と庭に埋める	容器

■機器の使用で生じた生成物の用途（複数回答）

回答の項目	回答（人）	割合（％）
たい肥として使用	74	44.0
たい肥として使用せず、土に埋める	16	9.5
知人等に譲渡	1	0.6
可燃ごみとして出す	64	38.1
その他（以下に記載※）	5	3.0
無回答	8	4.8
合計	168	100.0

※その他（主なもの）

記入内容（一部要約）	備考
液肥として使用	容器
使い切れない分のたい肥は保管している	容器
夏は、あまり庭仕事をしないので可燃ごみとして出す	処理機

■機器は今も使用しているか

回答の項目	回答（人）	割合（％）
はい（使用している）	138	89.0
いいえ（使用していない）	11	7.1
無回答	6	3.9
合計	155	100.0

■上記で「はい（使用している）」と回答した138人の回答内容（複数回答）

回答の項目	回答（人）	割合（％）
毎日	76	52.1
2～3日に1回程度	35	24.0
1週間に1回程度	12	8.2
2～3週間に1回程度	9	6.2
その他（以下に記載※）	14	9.6
合計	146	100.0

※その他（主なもの）

記入内容（一部要約）	備考
夏は臭いや虫が発生するため、それ以外の季節に利用	容器
夏は生ごみの量が多く、処理しきれない分は土に埋める	容器

夏場は毎日使用している	処理機
夏のみ使用している	処理機

■上記で「いいえ（使用していない）」と回答した11人の回答内容（複数回答）

回答の項目	回答（人）	割合（％）
機器が壊れた	0	0.0
処理できる量が少ない	0	0.0
臭いが気になる	7	25.9
時間がかかる	6	22.2
維持費用がかかる	3	11.1
使い方が難しい	1	3.7
虫が湧く	3	11.1
思うようなたい肥ができない	6	22.2
その他（以下に記載※）	1	3.7
合計	27	100.0

※その他（主なもの）

記入内容（一部要約）	備考
夏は臭いや虫が発生するため、それ以外の季節に利用	容器
夏は生ごみの量が多く、処理しきれない分は土に埋める	容器
夏場は毎日使用している	処理機

## ■ご意見・ご感想（主なもの）

・夏場の生ごみに対するストレスが無くなった
・機器を使用することで夏場の臭いが気にならなくなった
・機器を使用する人が増えればいいと思う。楽しい
・手間はかかるが生ごみが分解され土に戻っていく様子は不思議で感動する
・とても便利で助かっています。
・生ごみの排出量を減量するのに役立つ
・たい肥としての利用ができて良かった
・家庭菜園に利用していて、生ごみの排出はほぼ無くなった
・野菜くずや食べ残しを継ぎ足して乾燥できるので、流しにゴミ入れを置かずにスッキリした。
・庭の芝生の刈込みで月にごみ袋10袋以上必要だったのが、全てコンポストで対応出来て助かりました
・助成制度があって良かったです
・助成金があるとの事で購入。ごみの減量もでき、夏場の臭いも無く快適です
・場所をとるが夏場は特にいいです。冬場はあまり使用しません
・今後もこういった環境に良いことにつながる助成金は続けてほしい
・購入してとても良かった。一層普及促進してほしいと思います
・他の自治体の様に助成額を上げると希望者が増えると思います
・手間に感じてしまう時もあるが、にょいの気になるごみをたい肥にできるのはとてもよい
・マンションでそれほどたい肥を使用できないので、たい肥の回収などあればありがたい
・子どもが学校で自宅で行っている環境への取り組みでコンポストについて発表した。環境への意識の高まりを感じ、うれしかった
・費用対効果を考えると高すぎたのでコンポスト系の方が良いと思います
・今使っている機器が古くなり壊れたらまた助成金があると助かる
・EM菌についての講習をしてほしい
・助成があったおかげで生ごみを活用するきっかけになったので、よい制度だと思います
・各家庭だけでなく、大きな施設などでこうした取り組みができればもっとごみを活用できるのではないかと思います
・バケツと腐葉土を使用した生ごみ堆肥の作り方の紹介
・おいしい野菜を作る方法や土作りを知りたい
・農業センターとの連携について

<ul style="list-style-type: none"> <li>・屋外に設置が出来れば良かったと思う</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・処理機の値段が高い</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・回転式のコンポストを使用したけど、下から液が出て、虫がたくさん湧いた</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンポスト容器を使っていますが、たい肥を作るには多少時間がかかるので複数のコンポストを使いまわす必要があり、ある程度のスペースが必要になりますが、立派なたい肥ができました</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・あまり使い勝手のよいものではなかった。時間をかけてもデモのようにカリカリにはならない</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の自治体に比べ、助成金額が少ないので、もう少し助成額を増やすと使おうと思う人が増えると思います</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・生ごみの量がとても減り、週2回出していたごみが週1回になった 但し容器にかける不織布の袋と活性炭の消臭部品代が意外と高かった コバエも見なくなり快適</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・屋外に設置できればよかったと思う</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・乾燥状態になるため軽い</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・たい肥を作るには、多少の投入財が必要なもので、コンポスト容器を買えばそれでお金がかからないということではないので、その点は注意が必要かと。 夏は熱くなるようで、容器内の虫の発生はあまりなく、その点はよかった。庭に設置してあるが、特に臭いはほとんど問題ないレベル</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・失敗のない使い方を市の方で教えて欲しい。金だけ出してあとはほっとかれても困る。勝手にやってくれといわれても出来ません</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・電気式生ごみ処理機を使ってみて、良い点もありますが全て解決とはならないんだなあ…と思いながら使用しています。それでも買って良かったと思います</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・生ごみを分別することで、他の可燃ごみも分別するようになった</li> </ul>